

火の用心！年末年始は特にご注意を！

空気の乾燥とともに各家庭での火気の使用頻度が高まり、火災が発生しやすい季節になりました。また、年末年始は繁忙と気のゆるみから注意力が散漫となり、警戒心が低下するおそれがあるため、下記の10のポイントについてご確認をお願いします。



住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



6つの対策



©総務省消防庁



消防団員を募集しています！

私たちと一緒に、地域の“安心”を守りませんか？

愛荘町消防団では、地域の安全を共に支える新しい仲間を募集しています。火災や災害から町を守る消防団の活動は、町の暮らしを支える欠かせない存在です。

「大切な人を守りたい」「地域のために何かしたい」

その気持ちこそが、愛荘町の未来をつくる力になります。あなたの一歩が、子どもたちや家族、そして地域の“安心”につながります。ぜひ、あなたの力をお貸しください。

■ 入団できるのは？

愛荘町に在住または勤務している18歳以上の方なら、どなたでも入団していただけます。年齢の上限はありません。

■ 消防団の主な活動

消防団は、現場での消火に加えて、地域の防災力を高めるためのさまざまな役割を担っています。

- ・火災発生時の消火活動
- ・災害時の支援活動
- ・自治会への消火訓練の指導
- ・応急救護訓練の指導・補助
- ・イベントでの防火啓発活動 など

地域の「もしも」の時に備えるため、幅広い活動を行っています。「地域に根ざした活動がしたい」「人の役に立ちたい」方にぴったりです。

■ 団員数 (令和7年11月1日現在)

・112名(うち 女性団員 5名)
女性団員も活躍しており、近年は若い世代の参加も増えています。



■ 報酬・手当、支給品

消防団員は 非常勤特別職の地方公務員となり、活動内容に応じて報酬や出動手当が支給されます。また、活動に必要な 被服一式(制服・防火服等)を支給します。

■ ケガの補償について

活動中にケガをした場合は、公務災害補償制度が適用されます。

■ 訓練や活動の頻度

訓練や出動回数は年によって変動しますが、年間20～30回程度が目安です。多くの活動は 夜間(20時～22時頃)に実施されるため、仕事や家庭と両立して参加いただけます。

■ 消防団に入ると得られるもの

- ・地域の役に立つという大きな充実感
- ・仲間とのつながり・助け合い
- ・応急手当など、日常生活にも役立つ知識・技術
- ・地域防災の担い手としての誇り

「入ってよかった!」という声が多く、長く続ける団員が多いのも特徴です。あなたの勇気ある一歩を、心よりお待ちしております。一緒に、愛荘町の安心と未来を守りましょう。



お問い合わせ

入団をご検討の方、まずは話だけでも聞いてみたい方も大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

〒 暮らし安全環境課
☎0749-42-7699 FAX 0749-42-7377
✉ kurashi@town.aisho.lg.jp